



特集

けいざんぜんじ

瑩山禪師ものがたり

21



二つの寺の住職を愛弟子二人に譲り 安心したかのように旅立たれました

最初の大般若経転読も

一三二四年七月七日、瑩山さまは總持寺の住職を愛弟子の峨山禪師に譲る儀式を開催されました。そこに参列した人々に向けて、瑩山さまは「自分が峨山禪師を悟りの境地に導き、仏法のすべてを授与した」こと、そして、「これからの總持寺を隆盛に導くにふさわしい人物である」と表明されたのです。

その七月七日の夜、新住職の峨山禪師から受戒された人が十五人にのほりました。八日の夜も十三人が受戒しました。受戒者は出家した人のほうが多

かったと言います。

九日にはかねて求めていた大般若経が六百巻届きました。翌十日には着いたばかりの大般若経を転読する法会が催されました。瑩山さまも大般若経の転読に加わり、般若経の教えについて詳しく説かれました。これが總持寺での大般若経転読の第一回目となったのです。

すべての行事を終えて、瑩山さまは永光寺に帰山されました。

永光寺は明峰禪師に

永光寺に帰られた瑩山さまは、永光

No.
76
2025 Winter

がんしょうざん
含松山
臨南寺

寺の運営に専念されます。永光寺には瑩山さまが建立された五老峰があります。五老とは、如浄、道元、懷奘、徹通、そして瑩山さま自身を指しています。五老峰は、曹洞宗の象徴であり、教団に学ぶ僧侶たちの心のよりどころでもありました。その五老峰を護る役目を、もう一人の愛弟子である明峰禪師に託されたのです。

一三二五年、五十八歳になられた瑩山さまは、八月一日、ご自身が開創された能登・加賀にある八つのお寺の運営とお寺の僧たちを教導する責務を明峰禪師に命じられました。さらに、七日後の八月八日には、永光寺の住持職も明峰禪師に譲られました。

瑩山さまはすべてを愛弟子二人に託されたのです。

説法しながら遷化の時を

その七日後の八月十五日のことでした。

自らの命の終りをお悟りになった瑩山さまは、永光寺の僧侶たちをすべてお集めになり、話し始められました。

「真実の仏道は、善し悪しを比較したり対立したり、そういう判断の入り込む余地は一切ない。それは雑念でしかない。昔の人も教えている。雑念が続けば病気になる。雑念を断てば良薬となる、と」

そして、

「未来永劫に師から弟子へ仏法が相統されていくことは、諸君の仏法を興隆させようという熱意にかかっている。法灯が絶えることなく継承され、受け継いだ代々の僧が仏様に代わって衆生済度を実践してゆく、それを私は願っている」

そこまで話されて瑩山さまは、大勢の弟子に見守られながら眠るように息を引き取られました。瑩山さまは、自ら終焉の地と定められた永光寺で遷化されたのです。

曹洞宗の未来を峨山禪師と明峰禪師に託された瑩山さまの慧眼に狂いはありませんでした。「二十五哲」と言われる峨山禪師が養成した弟子たち、「明峰十二門派」と呼ばれる明峰禪師が育てた弟子たちが、北海道から九州まで全国に曹洞禅を広げて行きました。曹洞宗は瑩山さまの登場によって、大きく成長し発展したのです。

弁天の朱唇にはへる初巳かな 大島直子

弁財天祈禱会にお参りして 新しい年の福を授かりましょう

まもなく新しい年を迎えます。臨南寺では一月十五日に弁財天祈禱会を修行いたします。

弁財天様は七福神でただ一人の女性の神様です。音楽の才能をはぐくみ、智慧を授けてくださるとともに、芸能や学問で成功に導き、金運や財運をもたらす神様です。

かつて臨南寺の北には長居池がありました。そこには弁天堂があり、弁財天様が地域の守り神として信仰されてきました。臨南寺の弁財天様は、長居池の弁財天様をお移ししたものです。

弁財天祈禱会では、『大般若波羅蜜多經』六百巻を転読いたします。この經典は、「西遊記」でおなじみ唐時代の高僧・玄奘三蔵がインドから中国へ

もたらしたもので、大きな霊力を持つと言われております。

皆様の無病息災・家門隆盛・家内安全を願って、お礼、お守り、破魔矢をお授けいたします。新しい年が穏やかでありますよう、また世界中に平和が訪れますよう、心を込めてお祈りいたしますよう。



皆様の無病息災と家内安全をご祈念いたします

臨南寺 百景



『一華開五葉』の掛軸

この掛軸は、大本山永平寺貫首を務められた故・福山諦法禅師の筆になるものです。

「一華五葉を開く」——これは、インドから中国に禅の教えを伝えた「ダルマさん」こと達磨大師が、弟子の慧可大師に詠んで与えた伝法偈の一節です。

その伝法偈の趣旨は「私がインドより遥か彼方の中国に来て、仏の正しい教えを伝え、多くの人々を迷いや煩惱・苦悩から救

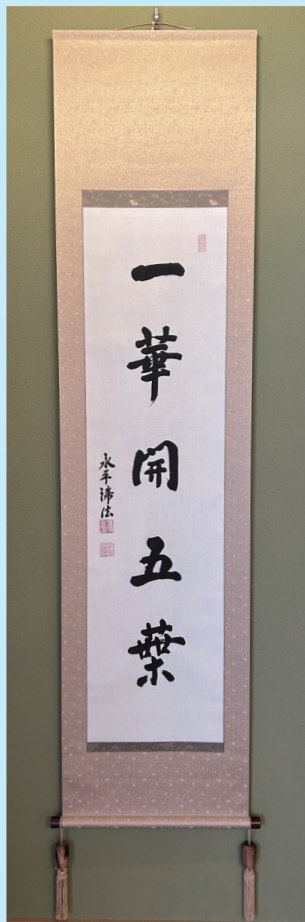
った。それは一つの華から五つの葉を生み、自然により多くの人の迷いや苦悩を救うものになるだろう」というもので、「一つの華から五つの葉を生み」が掛軸の言葉になっています。

道元禅師もこの言葉を引用して、「一華も五葉も今この時この場所、ありとあらゆるままに現れる」と説かれています。

この言葉は、禅宗が五つの宗派に広がり榮えていったことを達磨大師が予言したともいわれおり、一般的には、家族や子孫の繁榮と幸せを祝うおめでたい言葉として使われています。



福山諦法禅師



掛軸は休憩所でご覧いただけます

「はんにゃ心響」第八回

『大切な教え』

職業柄たくさんさんの弔辞を聴く機会があるわけですが、その中でも記憶に残る弔辞があります。

寡黙な印象の農家のおじいさん（享年八十六歳）への弔辞。三十歳ぐらいの孫娘が自分の娘二人の手を引き、霊前に立ちこう語りました。

「おじいちゃん、両親が共働きで小さいころからずっと私の面倒をみてくれたね。学校から帰ると『履物をそろえなさい』とよく言われたよね。『いつてきますとただいまは小屋にいるじいちゃんに聞こえるように大きな声で言いなさい』。ご飯を食べるとき『ちゃんと手を合わせていただきますって言いなさい、目の前の命と作ってくれた人に感謝をするんだ』って…『ありがとうとごめんなさいは大切な言葉だ、おへそを向けて言いなさい（相手に身体を向けての意）。たったそれだけだけど、その時は何度も言われてイヤだなあと思うこともありました。でも、今では私が子どもたちに同じことを言っ



山形県酒田市 正常院住職
成澤祐吾老師

ています（笑）。おじいちゃんの大切な教え、これからも守っていきます。おじいちゃんありがとう！」

母親の後に続く娘たちの可愛らしい「ありがとう！」も相まって「幸せってこういうことなんだろうなあ、人の生涯ってこういうことで大成されるんだろうなあ」と感慨深く拝聴しました。おじいちゃんが生きる上で大切なことを伝え遺したのが分かりますし、孫娘たちは受け継ぎ、自己の生きるに活かしている。お葬式という、ある種離別の儀式の中、心地よい「絆」があることになんともいえない嬉しさがこみあげてきます。

血縁は親兄弟でさえ希薄になる昨今、私たちは子孫にどのような姿を見せ、なにを伝え遺すべきか？ 考えさせられます。

合掌

臨南寺行持予定（一～二月）

一月

○ 弁財天祈禱会（本堂） べんざいてんきとうえ

* 一月十五日 午前十時～十時半

新年を迎えて最初の年頭法要です。新しい年がよい年になりますよう、皆様の厄を払い福を招く法要を行います。（回向料一万円）



二月

○ 釈尊涅槃会（本堂） しやくそんねはんえ

* 二月十五日

お釈迦様の御命日に、涅槃に入られるお釈迦様のお姿を描いた涅槃図を飾り、供養と感謝の法要を行います。

年始の臨南寺

* 十二月三十一日～一月三日は、寺務所を閉めさせていただきます。

* 三が日の花の販売はございません。

* 開門は午前五時、閉門は午後九時となっております。

坐禅会

毎月第一土曜日 午前八時～ 本堂にて

* 一月と八月はありません。中止する場合がありますので、前日にお電話でお問合せください。

秋のマトリ合同法要

堂内に読経が満ちるなか

ご焼香していただきました

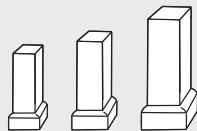
十一月九日（日）午後二時から、がっしょう園マトリの合同法要が営まれました。

マトリにご納骨された皆様の法要が執り行われ、堂内に読経の声が続く中でご焼香をしていただきました。あいにくの雨でしたが、多くの方にお参りいただきました。「マトリ」とはサンスクリット語で「お母さん」のこと。お母さまのふところに抱かれて永遠の安らぎが得られますようにと祈る思いが込められています。



読経の声が満ちるなかで焼香していただきました

お墓じまいのご相談は お早めに寺務所まで どうぞ



「お墓を継いでくれる人がいない」「最近、お墓参りが大変になってきた」——今、さまざまな理由でお墓じまいを考えている方が増えています。

ご先祖さまからの思い出がたくさん詰まった、ご家族のための大切なお墓です。お墓じまいといっても、何から手をつけたらいいのかわからない人がほとんどだと思います。

そうかといって、何もせずに先伸ばししていると、時間だけが過ぎてしまいます。万一、当事者が亡くなれると、役所の手続きを含めてさらに複雑さが増して、余計な費用も掛かってしまいます。

臨南寺には、永代供養付きのがっしょう園マトリもございます。お元気なうちに、早めに寺務所にご相談ください。

墓じまいの方法

お気軽に寺務所へご相談ください

01



新しい納骨先を
決める！

02



臨南寺で書類交付
墓石の撤去費支払

03



東住吉区役所で
改葬手続き

04



読経
お骨の引越し

編集後記

米国MLBを連覇したドジャース。最後は延長11回、ピンチをダブルプレーで凌いで優勝。こんな紙一重の幸運はどこから来たのか？人への親切・感謝を忘れない、目についたゴミを拾うなど、大谷選手から始まる善行と献身がもたらしたのでしょうか。心掛けたいものです(M)

年末年始の墓参のゴミは コンテナにお入れください

年末年始の墓参で出たゴミは、設置されたコンテナにお入れください。

墓苑を美しく清潔に保っていただきますようご協力をお願いします。

なおこのコンテナには、ご家庭のゴミはご遠慮いただき、墓参でのゴミ以外は投棄しないでください。

「ほ〜っと」76号

令和7年12月

編集・発行： 菱 伽 林

「ほ〜っと」編集室

〒546-0034 大阪市東住吉区长居公園1-32

TEL 06-6698-1001

FAX 06-6697-3330

Eメール：rinnanji@abeam.ocn.ne.jp

ホームページ：http://rinnanji.com